

声

今回の避難訓練(原子力災害想定)・防災教室には南三陸消防署署員の他に、南三陸警察署より2名、学校運営協議会委員の菅原文雄さん、防災教育推進委員の小野寺久幸さんが来校し、子供たちの活動をみていただきました。以下は、指導・参観なされた方々の感想です。

- 原子力について事前によく学習していた。
- 積極的な訓練への参加態度であった。
- 学年毎に適切な内容を学習していた。
- 一人ひとりが地域に興味をもって学習していた。

以上のような感想の他に「地域の方の参観がもう少しほしい。」「訓練を繰り返すことで子供たち同士で声掛けできるようになる。」など次回への課題やこれから目指すべきことのご意見をいただきました。



2年生 校外の防災設備

1年生 校内探検

5・6年生 避難の仕方

3・4年生 消防署の仕事

10月7日(月)10時45分より今年度で第2回目を迎えた入谷っ子少年消防クラブ活動「防災教室」が行われました。この活動は南三陸消防署の署員が講師として子供たちに災害だけでなく安全・安心な生活を送るためには何が必要かを学習する機会です。各学年毎にテーマをもち学習しました。1年生は「学校内の防災設備」、2年生「学校外の防災設備」、3・4年生「消防署と関係機関のつながり」、5・6年生「災害時の安全な避難の仕方」の4つについて各教室に別れて学習活動が行われました。南三陸消防署の署員の方は、児童に分かりやすい説明をするためさまざまな資料を集めたり、スライドを作成したりと工夫を凝らした講話をしていただきました。子供たちは署員の方の話を集めて聞き入り、ワークシートいっぱいメモをとっていました。署員の方の問いかけにも積極的に答え、活発な活動となりました。来月には火災想定避難訓練があります。子供たちの防災に対する意識がさらに高まる活動を目指しています。

防災意識を高めるために



いりりコミュニティ通信

第10号
発行元
入谷小CS推進
委員会編集部



ホームページ
へのQRコード

10月

これからの
行事予定

- 13日(日) ひころの里秋まつり(中止)
- 14日(月) 体育の日
- 16日(水) 学芸会児童公開
- 19日(土) 学芸会一般公開
- 21日(月) 振替休業日(学芸会)
- 22日(火) 即位正殿の儀
- 24日(木) 打囃子学習会⑨

11月

コミュニティ
スクール関係
の行事を載せて
います

- 1日(金) 町小中音楽祭
- 3日(日) 文化の日
- 4日(月) 休日
- 6日(水) 持久走大会
- 7日(木) 打囃子学習会⑩
- 13日(水) 避難訓練(火災)
- 16日(土) 少年少女バレーボール大会
- 21日(木) 打囃子学習会閉講式
- 23日(土) 勤労感謝の日
- 30日(土) 町PTAセミナー



伝統を受け継いで

9月15日(日)入谷八幡神社例大祭が開催されました。入谷小学校の子供たちも9月初旬から夜間の練習を頑張っていました。当日は担当地区の1年生から6年生の児童が太鼓や笛、あやし、獅子の役割をしっかりと行いました。地域の大人たちから声を掛けられながら演技に励む姿を見て、頼もしく感じられました。また、同時に地区の方々から見守られながら育ち、伝統を受け継いでいる姿を見て子供たちは恵まれた環境の中にいると感じました。

生活でも私たちの周りには放射線が微量にあり、浴びる量によって健康に害があることを学習しました。

職員の災害対応訓練



10月7日(月)10時15分より原子力災害想定避難訓練が行われました。業前時間に放射線による影響について学習し、普段の

消防署の署員から講評をいただいています



放射線の怖さ